**第3回就労支援部会まとめ**

日時：令和5年　6月8日（木）

１３：３０～１５：００

会場：宮崎市総合保健福祉センター

部会員のみなさまへ

ご参加頂きました方々、誠にありがとうございました。今回も非常に活発なご意見を頂き、まとめを作成するのもなかなかに難しい状況です。嬉しい誤算です。今後ともよろしくお願い申し上げます。

さて、第3回定例会についてまとめをお送りいたします。先にも申し上げた通り、活発な内容でしたので、すべて書く事が難しいです。出来る限り要約した形となります事、ご了承下さい。レジュメに沿ってまとめてございます。

1. 挨拶

・部会長甲斐より、性急であった従前の計画の撤回を行った。

・今年度はイベントとして1月ないし2月に「当事者向け就労相談会」の実施予定と伝達。

・合同企業説明会については、他団体同行等、リサーチを行い、効果的な時期、方法を模索する。

1. 新規部会員のご紹介

・A型事業所　サンクスラボ　古里様

・ご挨拶いただき、サンクスラボについて説明を行ってもらう。

３．「よるの会」の名称決定及び開催に向けてのお知らせ

・名称決定ついて報告

・ライングループ作成し、連絡調整を行う。グループ作成後通達予定。

・リタリコワークス高千穂通三浦様、部会長甲斐を中心に取り組む事の通達。

**やること**

1. **ライングループ作成・周知**
2. **第1回の開催内容ネタ決め・開催案内送付**

４．定例会の開催時間について

・会場は17時を過ぎても問題はないが、業務時間内を意識すると、終了時間は17時までの設定にとどめたい。協議するも今定例会で決定する事は困難であると判断。アンケート調査により、複数の時間帯候補から選択して多数決により決定する予定。

１３：３０～１５：００　１５：００～１６：３０　１５：３０～１７：００　等

**やること**

1. **アンケート調査による適切な開催時間の決定**
2. **会場の予約（次回分はサポセン福元様打ち合わせ済）**

５．お仕事応援マップの進捗について

・現在、就労系事業所の部会員にグーグルフォームでの入力を依頼中。現在2件のみ。

　まずは部会員に協力いただき、使い勝手を確認。引き続き、協力を仰ぐ。

・放課後等デイサービスについても掲載してはどうかとの意見もあった。議論としてはかなり盛り上がりを見せた。こども支援部会の串間会長も出席されており、意見をいただく。結果としては「就労」「仕事」といった部分がぼやけない形で集約する事が重要と判断できる状態となった。この「お仕事応援マップへ掲載する事業所」に関しては、これらの意見をもとに部会長判断としたい。

・サービス利用までの流れのフローチャートについては、H29年度版を就労支援部会内で一度揉んでいく。その後、さらに基幹相談支援事業所で内容を精査、必要があれば追加修正を行う（要請済）。

・情報収集に関しては、相談支援部会の協力もいただける。集まっていない事業所に関して、声掛けを行っていただける（要請済）。

・グーグルフォームurlについては、宮崎市障がい福祉課から就労系事業所へ一斉送信いただける予定。ただし、自立支援協議会からなのか、宮崎市なのか表現の問題はある。

**やること**

1. **掲載ページフォーマット作成**
2. **部会員への試験的入力依頼・メール再送**
3. **掲載対象事業の決定**
4. **フローチャートの確認・修正**
5. **一斉送信の是非について確認**
6. **一斉送信・情報収集の開始・その進捗管理**
7. **未受領事業所への声掛けの依頼**

６．「当事者向け就労相談会」について

■今年度の1月ないし、2月にイベントをする事についての承認

・1月ないし2月での「当事者向け就労相談会」の実施については、良い悪いの判断がその場ではできないといった雰囲気。部会長判断で実施日を決定する予定。

やること

**①開催日の決定**

■当事者向けと考えた時に、ニーズの調査を行うべき場所のアイデア出し

・今回のイベントの対象者としてのイメージを洗い出しする作業となった。

・大前提として今すぐ働きたい人向けではなく、これから就労に向けて動いていきたい人向けに開催されるものとしたい。

・支援学校高等部の学生、その保護者が主と考えられる。

・また、ひきこもり当事者、その家族も対象としてみる事ができる。その他、精神科デイケアの利用者、宮崎市自立相談支援センターの利用者等。

・「これからの相談会～就労に向けて～（仮）」と銘打つとある程度広い受け入れが可能かもしれない。

**やること**

1. **イベント名称の決定（なるべく限定的にならない表現）**

■イベントの内容について

・事業所の方だけではなく、すでにサービスを受けている当事者の方が話しを聞いてみたい。特に、困難だったことを克服できたような話や、逆に難しかった体験談など。

・就労系サービスの種類や支援内容を詳しく知れる機会にしたい。

・事業所での訓練・作業の体験が出来ると面白い。実際に触れてみて初めて気づける可能性があるかもしれない。（B型と思っていたところがA型もいけるかもしれない等）そのためには、サービスの種類を分けて開催しない方が良い。いろいろ見れるような形だと嬉しい。

・サービスの事を全く知らない状態の方にも届けなくてはいけない。また、サービスを知らない方へ前段となる説明を行う必要があると思う。

・当事者の皆さんが何を「不安」に思っているのかを確認して、それを払拭できるようなイベントに出来たらいい。

・これからを考えた時の不安については先だってリサーチしておきたい。地域移行支援部会、こども支援部会、相談支援部会等でこのリサーチの協力要請をしたい（成合幹事長打ち合わせ済・幹事会での要請依頼予定）。その他支援学校等。

**やること**

1. **イベント内容のさらなるブラッシュアップ**
2. **「不安」の正体を探るリサーチ活動**

７．「合同企業説明会」について

・こちらはすぐに働きたい人向けのイベントとしたい。

・今年度はリサーチを行っていく。他団体等が行う、近しいイベントを調査していき、カレンダー化させていく。

・効果的な時期、内容を検討していく。また、他団体と合同で執り行う事が出来ないかアプローチしていく。

・今年度、部会員はこういったイベント事を知り得た、あるいは参加した場合には調査報告をお願いしたい。各部会員がアンテナを張り、宮崎市内での活動状況を確認できるようにしたい。

・企業向けに執り行われている障がい者雇用に関する活動についても調査していきたい。

**やること**

1. **他団体における近しいイベント事や研修会についての調査・報告**
2. **他団体へのアプローチ**
3. **就労支援部会部会員として様々な活動への調査（遠慮はいらないです）**
4. **その他団体の活動をカレンダー化・マッピング化する**

その他

・令和5年8月6日13時～15時　オファサポートグループ（放課後等デイサービスJOBS）、宮崎障害者雇用センター合同にて第1回「未来の話をしよう！」を開催予定。

　詳細はオファサポートグループ新中様(ofa.fukuhi@ofa-support.com)、までメールでお問い合わせください。

みなさま、ご参加誠にありがとうございました。

「よるの会」もサブ的な立ち位置で動いていけるのはとても楽しみです。今後もさらにみなさまと一緒に盛り上げていけると幸いです。

また、新中さんと蛯原さんが合同で執り行う「未来の話をしよう！」も、部会における化学反応のひとつだと思います。とても素晴らしい事だと思います。

地域を変えるのに必要なのは行動なのだと感じております。

　引き続き、楽しい部会となるように頑張りましょう。

Ｂ型事業所　アクセプト

甲斐　大地